



あと一步の向上に向けた取組

函館市立東小学校

生活習慣・学習習慣の形成 基礎的・基本的な知識・技能の習得 望ましい学習態度の育成 学校組織・指導体制の改善

1 学力向上の具体的な方策

- ①基礎的・基本的な学習の定着
- ②家庭との連携

2 取組の概要

①について

- 朝学習・朝読書
 - ・全校一斉に月～木曜日は漢字，計算等の朝学習を，金曜日には朝読書を実施。
- ぐんぐんタイム（放課後補充学習）
 - ・基礎基本の定着を目指して，放課後を利用して行う補充学習。
 - ・全学級を対象に担任が中心となって実施。
- チャレンジテストの活用
 - ・5・6年生を対象に朝学習の課題や宿題として実施。
- 全国学力調査の過去に出題された問題の活用。
 - ・5・6年を対象に朝学習等の課題として実施。
- 長期休業中の補習
 - ・5・6年生を対象に基礎基本の定着を図るため，希望者を募り実施。
- チャレンジタイム（外国語活動）
 - ・外国語に親しむ機会を増やす目的から，隔週の水曜日（朝の15分間・年間16回）にミニゲームやクイズなどを全校一斉に実施。

②について

- 家庭学習の手引き
 - ・家庭での生活や学習について教務部が中心となって，児童向け（低・中・高学年）と保護者向けの2種類を作成・配付。
- 児童・保護者アンケートの実施
 - ・児童の実態把握と保護者の意見や要望等を調査し，課題の明確化を図り，学習及び生活習慣の改善を図った。

3 成果（○）と課題（●）

- つまずきや間違いを，早期に発見することができ，きめの細かい指導が可能になり，基礎基本の定着が図られた。
- 児童一人一人に，意欲的に学習に取り組む姿勢が見られるようになった。
- 家庭学習の重要性から，今後とも家庭との連携を密にする必要がある。